

安総務第 5217 号
令和 7 年 11 月 14 日

NTT 東日本株式会社 執行役員
北海道事業部長 茂谷 浩子 殿

安平町長 及川 秀一郎

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和 4 年 3 月 15 日
(2) サービス開始日: 令和 4 年 3 月 15 日

2. 目標達成状況

指標	目標（累積数） （目標年度）	実績値（累積数）		
		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
住家・事業所等 Wi-Fi	176 箇所（令和 5 年度） 352 箇所（令和 8 年度）	238	276	289
公共施設 Wi-Fi	1 箇所（令和 5 年度） 2 箇所（令和 8 年度）	1	3	3

（参考）

提供可能回線数	利用回線数（累積数）		
	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
654 回線	251 回線	279 回線	292 回線

3. 中間評価を踏まえて実施した取組

令和6年11月～3月 デジタル機器や通信環境に慣れ親しむことのきっかけづくりとして、高齢者向けのデジタル体験イベントを開催。

令和6年6月～2月 デジタル機器や通信環境に触れることができる子供向けのデジタル体験イベントを開催。

令和6年7月～ オンライン学習システムを活用したITスキルをゼロから学ぶことができるリスキリングプログラムを実施。

令和7年7月8日 町公式ホームページにて光回線サービスに関する周知を実施。

令和7年7月7日 広報あびら7月号にて光回線サービスに関する周知を実施。

令和7年8月5日 広報あびら8月号にて光回線サービスに関する周知を実施。

令和7年9月5日 広報あびら9月号にて光回線サービスに関する周知を実施。

4. 評価

[住家・事業所等 Wi-Fi]

整備地域を含む町全体で、光回線利用が前提となるデジタル機器や通信環境に慣れ親しむことのきっかけづくりを多世代に対して行ったほか、広報活動を実施した。令和7年9月末の実績値は目標値に対して82%の達成率であった。現状、光回線契約者の100%がWi-Fiを設置しており、これ以上の普及率を図るには回線契約数を伸ばすことが必要。であることから、安平町デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画に基づきデジタル行政を推進するとともに、より身近にインターネットの便利さを享受できる環境（機会創出含む）を整えることにより更なる普及率の増進を図っていく。

[住家・事業所等 Wi-Fi の実績値について]

該当世帯へアンケート調査を実施し、以下の数式により算定している。

家庭用 Wi-Fi 実績値 = (Wi-Fi 利用世帯数 / 光回線利用数) × 全体の利用回線数

アンケート結果は以下の通り。

- ・アンケート配布世帯数：545 世帯
- ・アンケート回収世帯数：17 世帯
- ・光回線利用数：14 回線
- ・Wi-Fi 利用世帯数：14 世帯
- ・全体の利用回線数：289 回線

家庭用 Wi-Fi 実績値 = (14 世帯 / 14 回線) × 289 回線 = 289 世帯

[公共施設 Wi-Fi]

令和7年度までに計3箇所に設置し、目標値に対し150%の達成率であった。

〔利用回線数〕

デジタル体験イベントや町のホームページや広報誌を通じ、光回線サービス提供の周知や無線局設置促進活動を実施してきた。提供可能回線数に対する利用回線数についてはやや低調なため、今後は、「LINE 公式アカウントを活用したスマホ利用者への情報発信」や「スマートフォンやスマートフォンアプリについて知る機会となるデジタル講座による通信環境利活用によるメリット伝達」や「行政サービスの DX 推進」により、利用回線数の増加に努めていく。

以上